公益財団法人 現代美術文化振興財団

陶芸家支援助成金 第16期生募集

給付型助成金

2026年11月27日締切

【自由応募】応募者は、申請書類を財団へ直接提出してください。（締切厳守）



詳細は財団公式サイトへ

3期生 山口美音 《泣いている怪獣》2026
H60×W49×D40cm
© Mio Yamaguchi　撮影：山口美音

2026 年 10 月

陶芸家支援助成金

募集要項

公益財団法人 現代美術文化振興財団
代表理事 藤田篤実

1. 助成金の趣旨

土を使った新たな表現を志し、将来の日本の陶の表現を支えていくだけの才能と技能を兼ね備えた者に対する支援を行い、有為な人材の育成をはかることにより、文化及び芸術の振興に寄与することを目的とする。

2. 助成金の特色

(1)助成金は給付とする(返済の義務はない)。
(2)助成金を受ける者の専攻分野は、原則として陶磁土を用いた立体造形とする。
(3)他の奨学金・助成金との併給はさしつかえない。また、過去に本助成金を受給した者も再応募が可能である(ただし、同一応募者の受給は累計 3 回までとする)。

3. 助成を受ける者の資格

陶磁土を用いた立体造形を専攻し、所属する/していた学校・研修機関・師から本助成金の趣旨に沿う者として推薦を受けた者。または独自に陶を用いた表現分野での創作活動や研究に励む者。年齢、性別、キャリアに制限はない。但し、2026 年 11 月 27 日時点で未成年の場合は保護者の同意を必要とする。

4. 募集人員

10 名以内とする。

5. 助成金の額と支給の方法

(1)支給月額
30,000円(年額 360,000円)
(2)支給対象期間
2027 年 1 月から 2027 年 12 月までの1年間
(3)支給の方法

6ヶ月毎に(2027 年 1 月および 2027 年 7 月の2回)本人が申し出た金融機関口座に振込みにて支給

＊但し、支給受取確認後の受取確認書の返送が期日から遅滞した場合、支給中止の措置を取らせていただきます。

6. 出願の手続き

(1)提出書類

①当財団所定の願書

②履歴書(受賞歴、個展・グループ展歴があれば記入)

③作品3点の画像(いずれも 2 アングルから撮影しサイズを明記、jpeg 形式、12MB・2500×1700 ピクセルを超えない程度)

＊作品の見せ方・提出書類の作り方も審査において大切な要素となります。

④学生の場合は、所属学校・研修機関からの推薦状、既卒の者は、任意の者からの推薦状または写真付き身分証の写し

※学生は指導教員に推薦書の記入依頼をしてください。(推薦者の押印必須)

⑤レポート(助成金受給の必要性、陶芸に対する想い、将来の展望等についての自由作文。A4 用紙3枚まで)

(2)提出期限

2026 年 11 月 27 日 23 時 59 分まで

(3)提出方法

作品画像以外は pdf 形式とし、提出書類①～⑤をまとめてメールで送付

＊ファイル全体の容量が大き過ぎると受領できない場合があります。

(4)提出先

bureau@bijutubunka.foundation　公益財団法人 現代美術文化振興財団 選考係

＊結果に関わらず書類の返却及び可否の問い合わせには回答致しかねますので、予めご了承の上ご応募下さい。

7. 助成金受給者の決定及び通知

当財団選考委員会の審査により決定し、その結果を書面郵送により2026 年 12 月 20 日までに決定者に通知する。

8. 選考基準

(1)陶芸分野における才能(個性・創造性・革新性)の秀逸性

(2)陶芸分野における技能(表現力・造形力・技術力)の秀逸性

9. 助成金受給者の義務

支給決定された場合は、誓約書、年2回(2027 年 5 月および2027 年 11 月)の活動報告及び支給受取確認書を遅滞なく提出することを義務とする。活動を停止した場合は遅滞なく本財団へその旨を届け出るものとし、同届出があった場合は助成金の支給を中止する。また、上記活動報告・支給受取確認書の提出がない場合は、助成金支給を中止し、また既給付の助成金の返納を求める場合がある。

以上

公益財団法人現代美術文化振興財団　助成金受給願書

(氏名)フリガナ (学生の場合、在籍校名)	(生年月日) 年　月　日生　才
(現住所)　〒 TEL	
(連絡用 e-mail)	
(連絡先住所)　現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入 TEL	
〔助成金の使途〕	
〔助成金を希望する理由〕	
〔申請者〕 年　月　日 (自署)　印	
助成金の受給が決定した場合、助成対象者として自己の氏名・作品画像が財団ホームページ等に掲載されることに、 同意する　・　同意しない	

※1　同　意　書

上記の者が貴財団の助成金制度に応募することに同意いたします。

年　月　日

親権者または後見人の住所

親権者または後見人の氏名　印

本人との関係

※2　合　・　否	決定日		通知日	

※1欄は未成年者のみ記入　※2欄は記入しない

推薦書

フリガナ

氏名

在籍校（学生のみ）

上記の者は優れた資質を持ち貴財団の助成を受けるに適当の者と認め、推薦いたします。

《推薦理由》

該当するものに✓（複数選択可）

☐ 制作継続における経済的困難
☐ 創作活動に対する真摯な姿勢
☐ 如何なる困難にも立ち向かい、プロとしての自立を目指す強い覚悟
☐ 助成金受給者としての責務を果たす真面目な人格
☐ その他、特筆すべき所見

年　　月　　日

所属・肩書き

推薦人氏名　　印

公益財団法人 現代美術文化振興財団　　代表理事　藤田篤実　殿